

令和7年度 学校評価報告書 (目標設定・実施結果)

	視点	4年間の目標 (令和6年度策定)	1年間の目標	取組の内容		校内評価		学校関係者評価 (3月 日実施)	総合評価 (3月 日実施)	
				具体的な方策	評価の観点	達成状況	課題・改善方策等		成果と課題	改善方策等
1	教育課程 学習指導	情報化やグローバル化が進展し、人々が今まで経験したことのない社会を生き抜く資質・能力を育成するために、自ら考える力や自ら判断する力を身に付けるとともに、それらを活用する能力の向上を図る。	① 基本的・基礎的な知識・技能を身に付け、生徒が主体的に活動し、課題に取り組み、自ら考える力や自ら判断する力、表現する力を身に付け、活用・発信する能力の向上を図る。	① 公開研究授業、指導と評価の計画、生徒による授業評価等を活用し、生徒が主体となって考えを深め、表現力やコミュニケーション能力の育成を目指した授業改善を継続して行う。	① 主体的な学びを実現し、プレゼンテーションや発表などの活動を行い、表現力やコミュニケーション能力を向上し、自ら考える力や自ら判断する力を身に付け活用し、社会を生き抜く資質・能力を育成することができたか。					
2	(幼児・児童・) 生徒指導・支援	生徒一人ひとりの個性、学校や家庭、地域で生徒を取り巻く環境を踏まえたきめ細かな生徒指導・支援を行う。	① 様々な活動を通じて生徒の主体性・積極性を育成するとともに、生徒の生活習慣の確立や規範意識の向上を支援する指導を行い、安心・安全な環境の整備に取り組む。	① 行事や部活動の中で、積極的に声をかけ、主体的・積極的な取り組みの手助けを行う。また、相談窓口の設置やアンケート実施を通して、生徒の困り感の早期発見に努め、チームとして対応しているか。	① 行事や部活動等が生徒主体で運営出来ているか。相談窓口やアンケートを通して、生徒の困り感の早期発見に努め、チームとして対応しているか。					
3	進路指導・支援	生涯にわたって、どのように社会・世界と関わり、よりよい人生を送るかを考えさせ、自己実現できるようにキャリア教育を充実させ、進路指導・支援を行う。	① ICT 教材や進路支援ツールを活用し、生徒一人ひとりの興味・関心や進路希望に応じたキャリア教育を展開する。	① オンライン進路調査ツールの活用による個別の進路分析をする。動画教材の活用を積極的に行う。	① 生徒の進路希望の明確化や、適切な情報収集・選択行動ができたか。					
4	地域等との協働	学校運営協議会や保護者、地域の関連機関等と連携し、学校の教育活動をさらに充実させる。	① 総合的な探究の時間等で地域・外部機関・地元の企業等との連携を拡充することで、生徒の視野を広げるとともに学びを深める機会を充実させる。	① 外部機関の講師による講演会等を通じて、生徒が国際社会の課題を知り、自分事として課題解決に必要なことを考えることができる。	① 探究学習や講演会等を通じて、生徒が自ら課題を見つけて主体的に学ぶとともに、ICT 機材等を活用して情報収集・整理・分析の手法を身につけている。					
5	学校管理 学校運営	事故・不祥事の防止に努めるとともに、生徒が安心して学習や様々な活動に取り組めるように、安全な環境を整備・維持する。	① 職員がその能力を十分に發揮し、いきいきと働くために、職員同士がコミュニケーションをとり、円滑な人間関係を築き、風通しの良い職場環境を維持するとともに、不祥事防止研修内容を工夫し、より実効性のある研修を行う。	① 管理職が率先して、声かけを細やかに行い、風通しの良い職場環境を維持するとともに、不祥事防止研修内容を工夫し、より実効性のある研修を行う。	① 職員間の連携が図られ、また、実効性のある不祥事防止研修を実施し、事故・不祥事を防止できたか。					

